

こんばんは 騎士さん★

本当に一人で来てくれるなんて...♡
くすっ♡ 不用心すぎますね★

あはっ♡

だからいつして

わるーい女の子に
襲われちゃうんですよ★



騎士さんって正義の味方ぶってますけど
本当はズルいってことわたし分かってます★

わたしのおっぱいいつも目で追ってたの知ってますよ？

隠さないとどうぶちや
そういうの全部わたしに伝わってますから★

だから今日は特別に騎士さんを癒してあげようって思いました★



今の状況 わかってますか？★

騎士さんのおちんちん♡

おっぱいの中 すっぱり収まっちゃってますね♡

これじゃもうどこにも逃げられませんよ？

だって騎士さんのおちんちん

こんなに硬くなってるじゃないですか★



ーっただけ 条件があります★

わたしが「インパクト」してあげる代わりに

ぜんぶ素直に白状してもらえますか？

どうしてわたしを受け入れてくれたのか
本当はわたしのことがどう思ってるか…とか

もし嘘をついたらゲームオーバーにしますからね★



くすっ♡ そんなに顔を赤くして可愛いですね★
胸で挟まれるの おっぱい気持ちいい♡

わたしの谷間の熱さで
騎士さんの理性がドロドロに溶けていく…♡

ふふっ いわって 最高に「ヤッロ」だと思いませんか？★

すーい♡

びゅー
びゅー

すーい♡

ほら もっと素直になったださいよ♡
言葉じゃ誤魔化せても おちんちんは正直ですわね★

わたしの胸が擦れるたびに
ビクビク跳ねて 本当にならしないでず★

必死に声を抑えて そんなに気持ちいいんですか？♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡



じゃあ少しだけスピードを上げますよ★

まるでガトリング砲みたいにな〜ドドドドド〜で…♡

ぽちゅん

すちゅん

ちゅん

すす

ふふっ★息が荒くなってますよ★

ぽちゅん

本当は騎士さんも女の子のおっぱいで
こうしてめっちゃくちやにされたかっただすよね…♡



騎士さんのおちんちんが脈打つ度に
胸の奥までビシビシ伝わってきますよ★

我慢汁でわたしの胸ぐちゃぐちゃになっちゃいました♡

ぱちゅ

ぱちゅ

ぱん

ねえどんな気持ちですか？

元々敵だった女の子の胸で
こんなに気持ちよくなっちゃうなんて★

ぱん

……あはっ★騎士さん もう限界みたいですわね♡

腰が勝手に浮いて 声も我慢できてない
……すっごく情けなくて 可愛い顔♡

ぽちゃっ

ぐん

ぐん

ぽちゃっ

ぽちゃっ

ぽちゃっ

いいですよ 全部吐き出して下さい★
私のおっぱいで いっぱい射精しちゃえ♡



……ゲームオーバーです★

あーあ 騎士さん こんなにたくさん出しちゃって★

わたしの谷間 騎士さんの白いのまみれですね★

はい 残念でした★ これで騎士さんは
わたしなしじゃ生きられなくなりましたね♡



今日はこのくらいでしておいてあげます★

でもまた「イイト」してほしくなったら
いつでも好きな時に呼んでくださいよね？

わたし騎士さんのためなら
いくらでも汚れ役 引き受けますから★

……なんでもいっしょにわたしを……好きになっ……てほしいな……★

























